

ぐんま緑の県民基金事業について(総括表)

1 趣旨

令和4年2月末現在

豊かな水を育み、また災害を防止するなど、私たちの暮らしを支え、多くの恵みをもたらす森林は、県民共有の財産である。
この大切な森林を守り、育て、次世代に引き継いでいくため、平成26年度から導入した「ぐんま緑の県民税」を財源とする「ぐんま緑の県民基金」を活用し、次の目標に向けて、様々な対策に取り組む。

2 目指すべき目標

- ◆豊かな水を育み、災害に強い森林づくり
- ◆里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造

3 事業の内容

金額:千円

区分	事業内容		R3見込み			R4 予算 (当初)	担当課	
			実績予定	繰越予定	計			
水源地域等の森林整備			317,221	318,298	635,519	573,855	森林 保全課	
条件不利地 森林整備	地理的、地形的な条件により林業経営が成り立たず放置されている条件不利な森林の間伐等を実施	事業区域調査委託	15,763	16,687	32,450	478,700		
		実施調査委託	38,294	7,095	45,389			
		森林整備の実施	101,588	145,962	247,550			
水源林機能増 進	簡易水道等の上流部の森林で水源涵養機能等の低下が懸念される森林を整備し、水源涵養機能を増進	事業区域調査委託	9,713		9,713	68,450		
		実施調査委託	31,317	4,334	35,651			
		森林整備の実施	55,902	112,303	168,205			
松くい虫等 被害地の再生	松くい虫被害木が放置され、笹竹が繁茂した森林をコナラやスギなどの森林に再生	事業区域調査委託	1,111		1,111	23,290		
		実施調査委託	1,606		1,606			
		森林整備の実施	58,512	31,917	90,429			
事務費	積算システム等		3,415	—	3,415	3,415		
ボランティア活動・森林環境教育の推進			13,576	—	13,576	17,885		森林 保全課
ボランティア活動の推進	ボランティア情報の収集と提供、指導や資機材の貸出など一体的なサポートを行う森林ボランティア支援センターを整備	HP(モノワ)の運用 安全講習会 ボランティア体験会開催 森林整備作業器具の貸出し 情報誌、メルマガによる情報提供	11,257	—	11,257	12,874		
森林環境教育の推進	森林環境教育を推進するため、専門知識を有した指導者を育成	指導者養成講座(基礎講座、経験者講座) フォローアップ研修	2,319	—	2,319	5,011		
市町村提案型事業	地域の実情に合わせ市町村やボランティア団体等が取り組む事業を支援	①荒廃した里山・平地林の整備 ②貴重な自然環境の保護・保全 ③森林環境教育・普及啓発 ④森林の公有林化 ⑤独自提案事業	262,045	—	262,045	334,870	森林 保全課	
制度運営			3,977	—	3,977	4,494		
普及啓発	ぐんま緑の県民税への理解を深めるため、税のしくみ、森林の役割や大切さの普及啓発活動を実施	各種説明会の開催、各種広報媒体の活用	1,793	—	1,793	1,822	森林 保全課	
評価検証	事業の内容検討・実績評価・効果検証などを行う第三者機関を運営	ぐんま緑の県民税評価検証委員会開催	774	—	774	1,262		
調査研究	下層植生の早期回復等を図るための間伐率等の調査・研究		1,410	—	1,410	1,410	林業 試験場	
計			596,819	318,298	915,117	931,104		

※端数処理のため合計値は合致しません。